

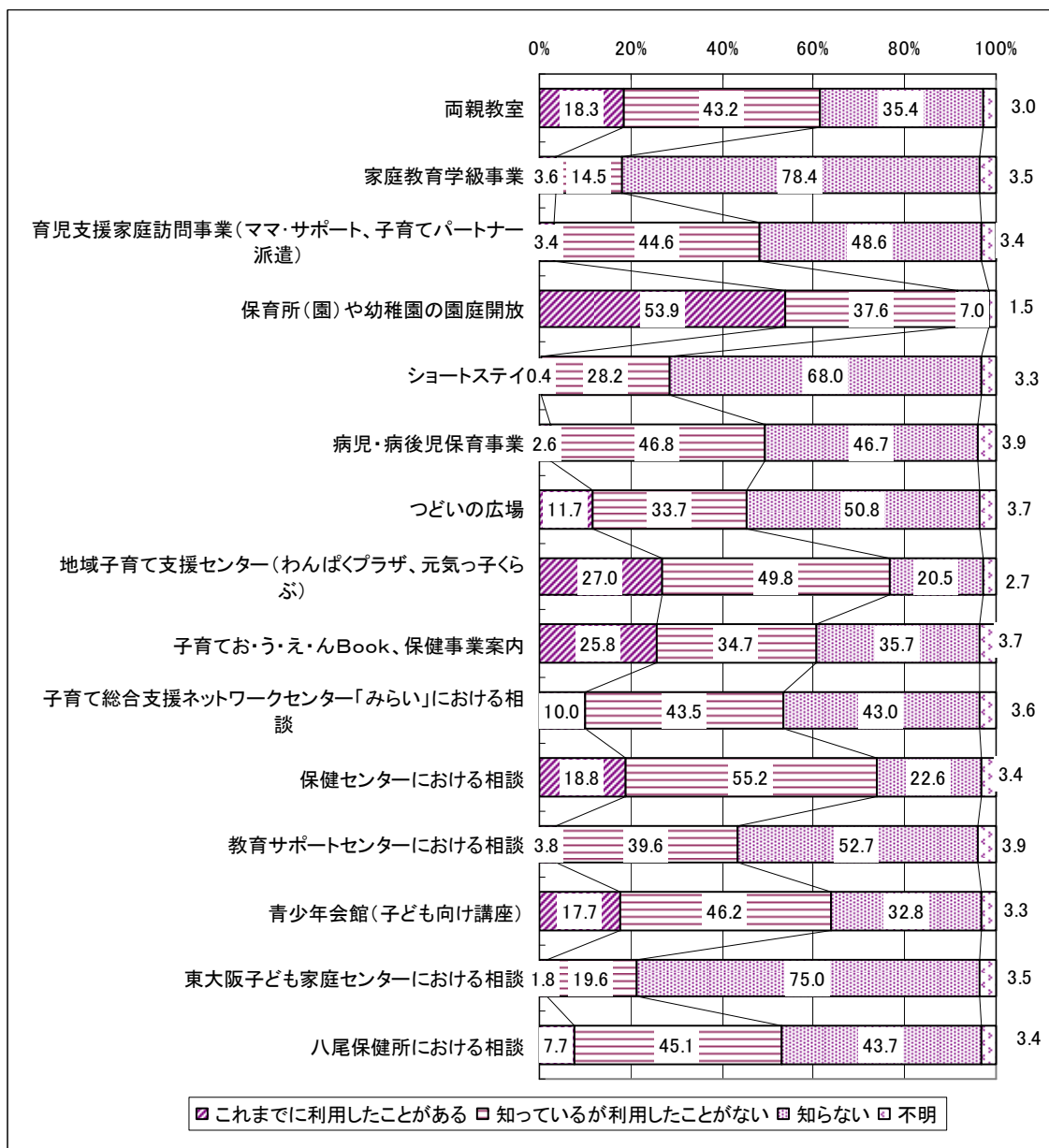
八尾市次世代育成支援に関するアンケート調査結果(抜粋) <就学前児童>

1. 子育て支援サービスの利用状況・利用意向

(1) 子育てサービスの利用状況

子育て支援サービスの利用状況については、利用したことがある人の割合が高いのは「保育所(園)や幼稚園の園庭開放」(53.9%)、「地域子育て支援センター(わんぱくプラザ、元気っ子くらぶ)」(27.0%)、「子育てお・う・え・んBook、保健事業案内」(25.8%)となっています。また、「知っているが利用したことがない」といった人を含めて認知度が高いサービスは、「保育所(園)や幼稚園の園庭開放」、「地域子育て支援センター(わんぱくプラザ、元気っ子くらぶ)」は76.8~91.5%が知っているとなっています。一方、知らない人の割合が高いのは「東大阪子ども家庭センターにおける相談」、「ショートステイ」です。

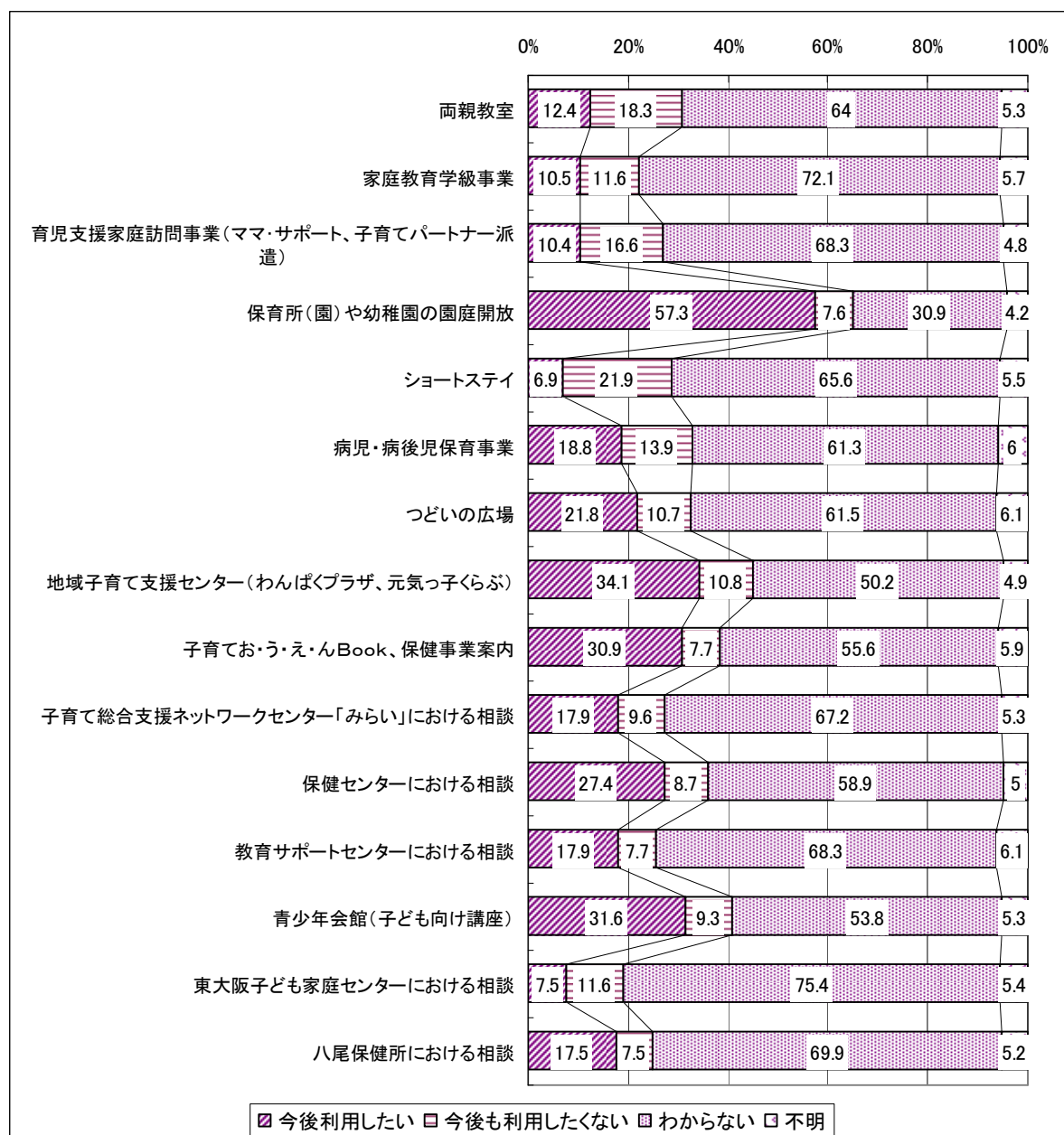
図表1 子育て支援サービスの利用状況[N=1,254]



(2) 今後の子育て支援サービスの利用意向

今後の子育て支援サービスの利用状況については、利用したことがある人の割合が高い「保育所(園)や幼稚園の園庭開放」、「地域子育て支援センター(わんぱくプラザ、元気っ子くらぶ)」、「子育てお・う・え・んBook、保健事業案内」については今後の利用意向も高くなっています。

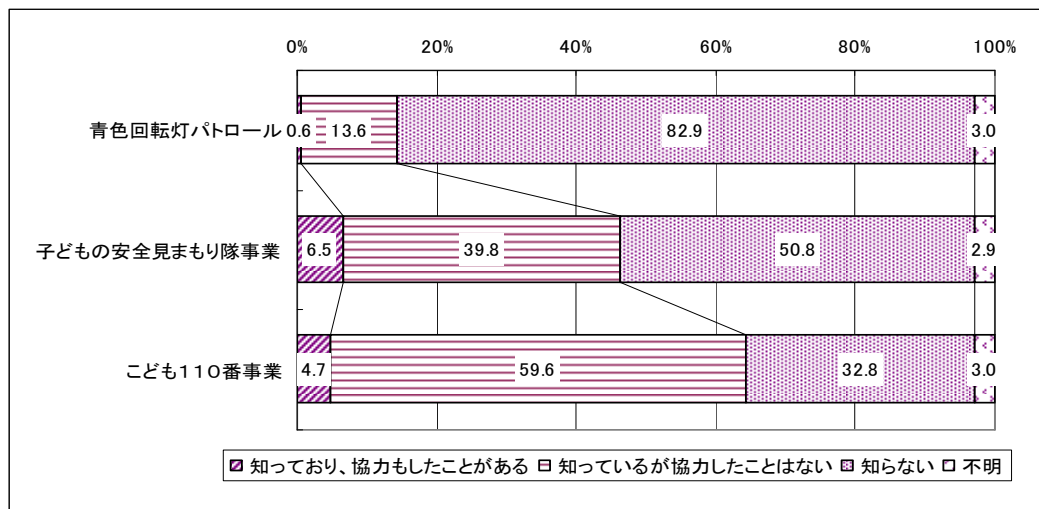
図表2 子育て支援サービスの利用意向[N=1,254]



(3) 子育てに関する事業の認知状況

子育てに関する事業の認知状況についてきいたところ、「こども110番事業」の認知度は高く、64.3%となっています。一方、「青色回転灯パトロール」は知っている人は14.2%となっています。

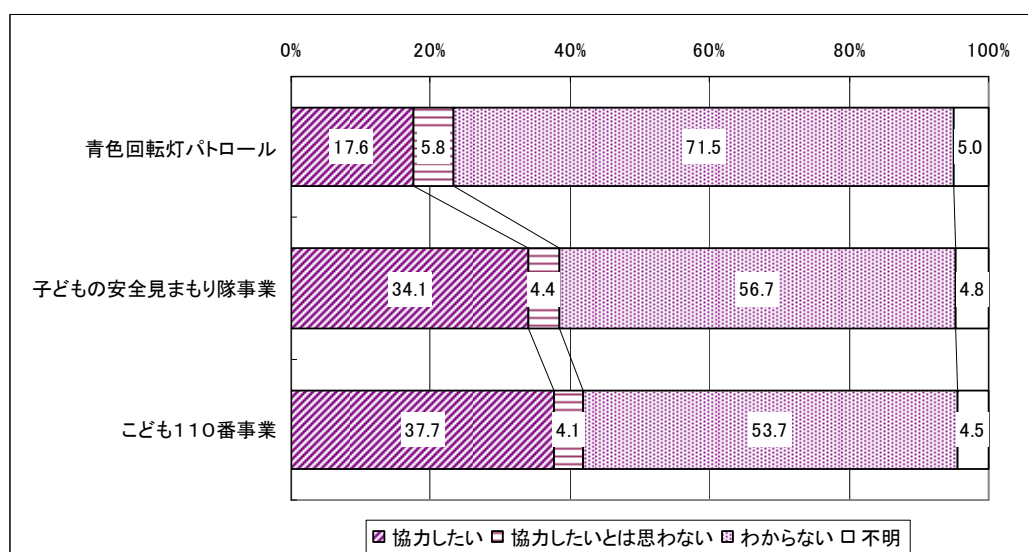
図表3 子育てに関する事業の認知状況[N=1,254]



(4) 子育てに関する事業の今後の協力意向

子育てに関する事業の今後の協力意向についてきいたところ、「子どもの安全見まもり隊事業」、「こども110番事業」は「協力したい」人がそれぞれ34.1%、37.7%となっています。また、「青色回転灯パトロール」は「協力したい」人が17.6%と、他に比べてやや低いものの、現在の認知度に比べると関心が高いといえます。

図表4 子育てに関する事業の今後の協力意向[N=1,254]



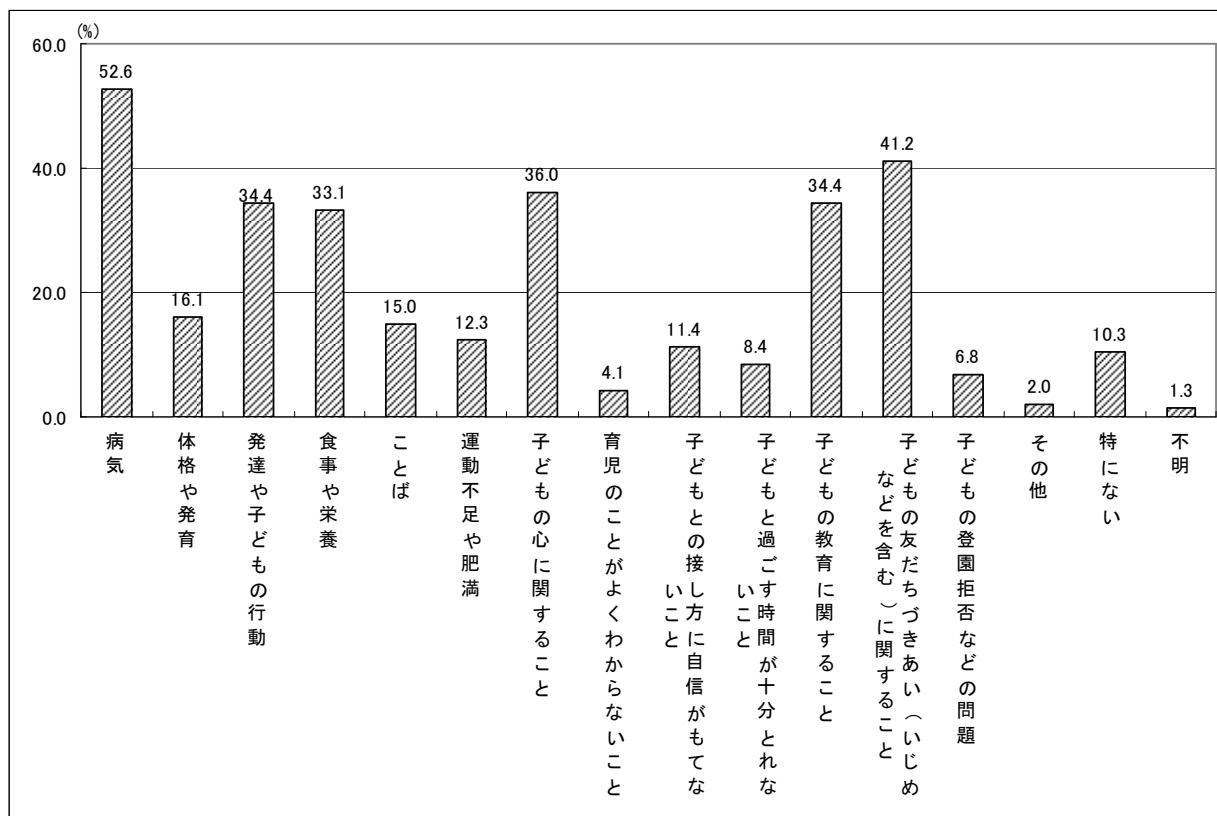
2. 子育てに関する不安や悩み、必要とする情報

(1) 不安や悩み

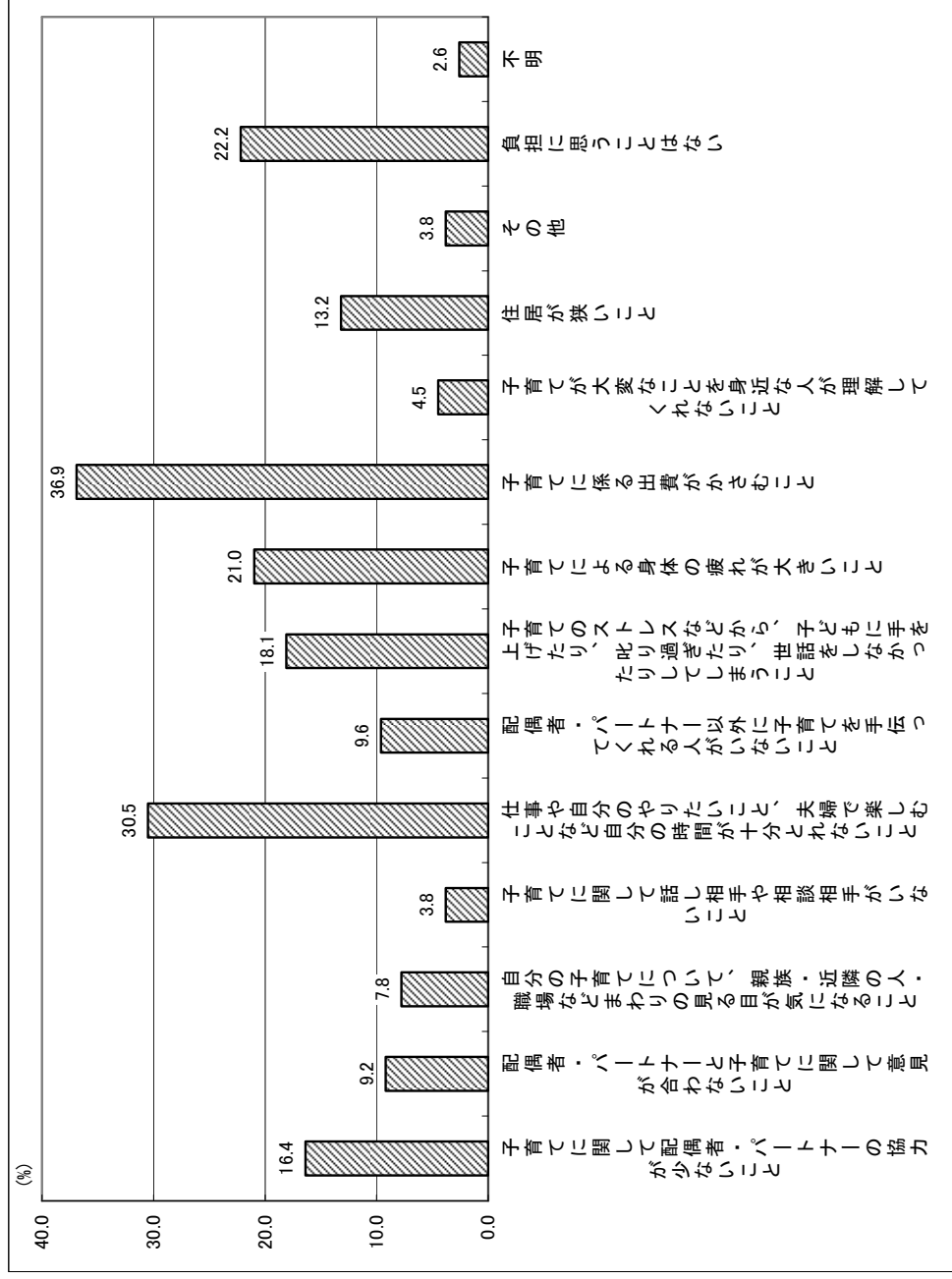
子どもに関する不安や悩みについてきいたところ、「病気」が52.6%と最も高く、次いで「子どもの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること」（41.2%）となっています。

また、親に関する不安や悩みについては、「子育てに係る出費がかさむこと」が36.9%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと」（30.5%）となっています。

図表 5 <子どもに関する>不安や悩み[N=1,254;複数回答]



図表6 <親に関する>不安や悩み[N=1,254;複数回答]

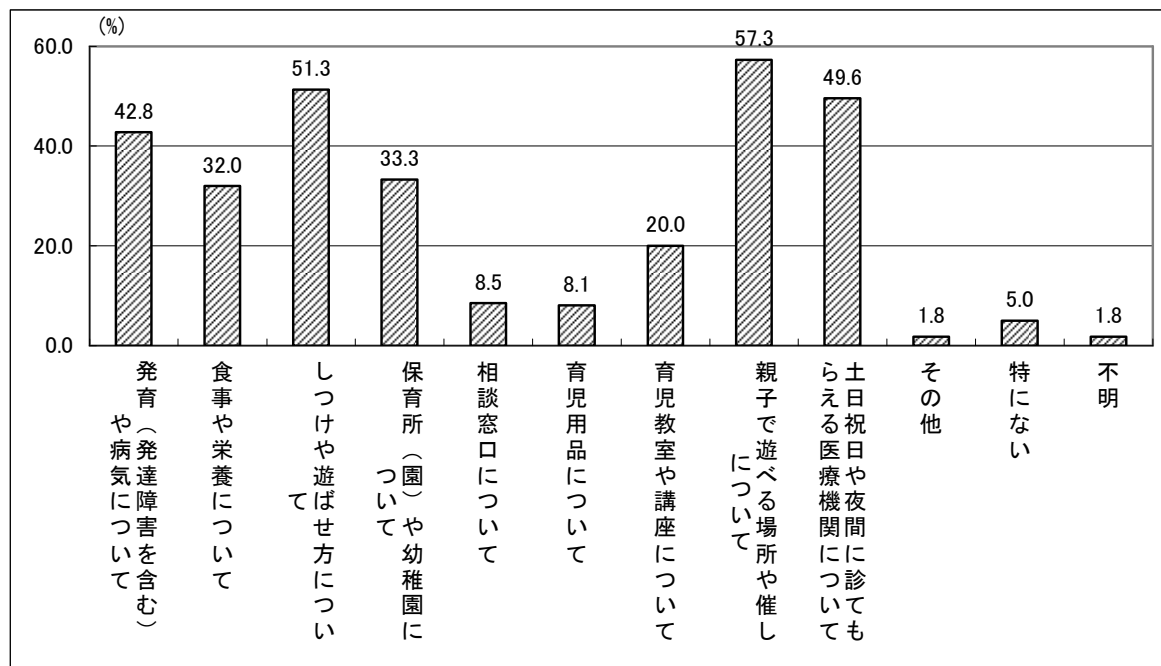


(2) 子どもを育てていく上で、ほしい情報

子どもを育てていく上で、ほしい情報についてきいたところ、「親子で遊べる場所や催しについて」が57.3%と最も高く、次いで「しつけや遊ばせ方について」(51.3%)となっています。

年齢別にみると、0歳、1歳では、おおむねどの項目においてもほしい情報としてあげている割合が他に比べて高くなっています。また、2歳では「保育所(園)や幼稚園について」を、3歳では「しつけや遊ばせ方について」をあげる人の割合が他に比べて高くなっています。

図表7 子どもを育てていく上で、ほしい情報[N=1,254;複数回答]

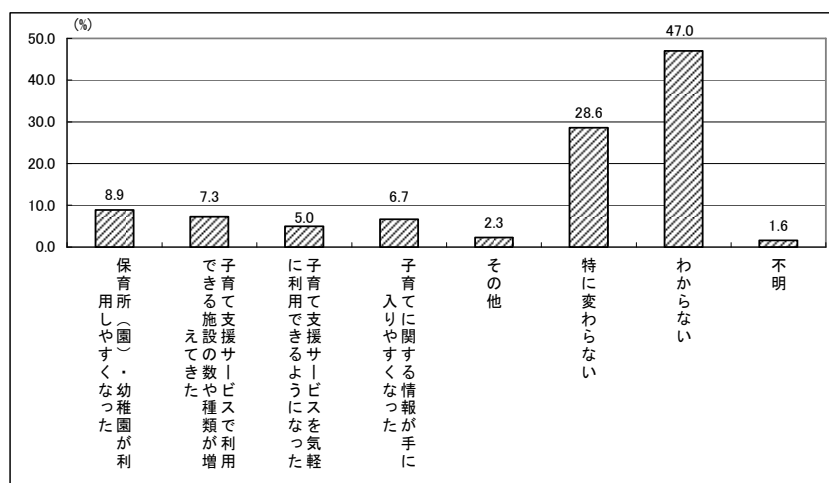


3. 子育て環境の変化

(1) 子育て支援サービスは利用しやすくなったと思われるか

子育て支援サービスは利用しやすくなったと思われるかきいたところ、「わからない」が47.0%と最も高く、次いで「特に変わらない」が28.6%となっています。一方、何らかの効果があつたとする人は22.8%となっています。なかでも「保育所（園）・幼稚園を利用しやすくなった」、「子育て支援サービスで利用できる施設の数や種類が増えてきた」をあげる人の割合が高くなっています。

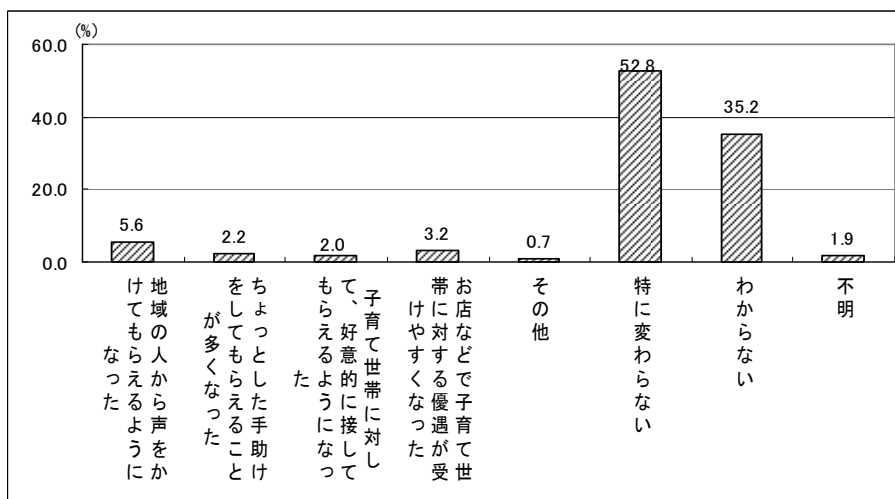
図表 8 子育て支援サービスは利用しやすくなったと思えますか[N=1,254; 複数回答]



(2) 地域での子育て支援の状況変化について

地域での子育て支援の状況変化についてきいたところ、「特に変わらない」が52.8%と最も高く、次いで「わからない」が35.2%となっています。一方、何らかの効果があつたとする人は10.1%で、なかでも「地域の人から声をかけられるようになった」をあげる人の割合が高くなっています。

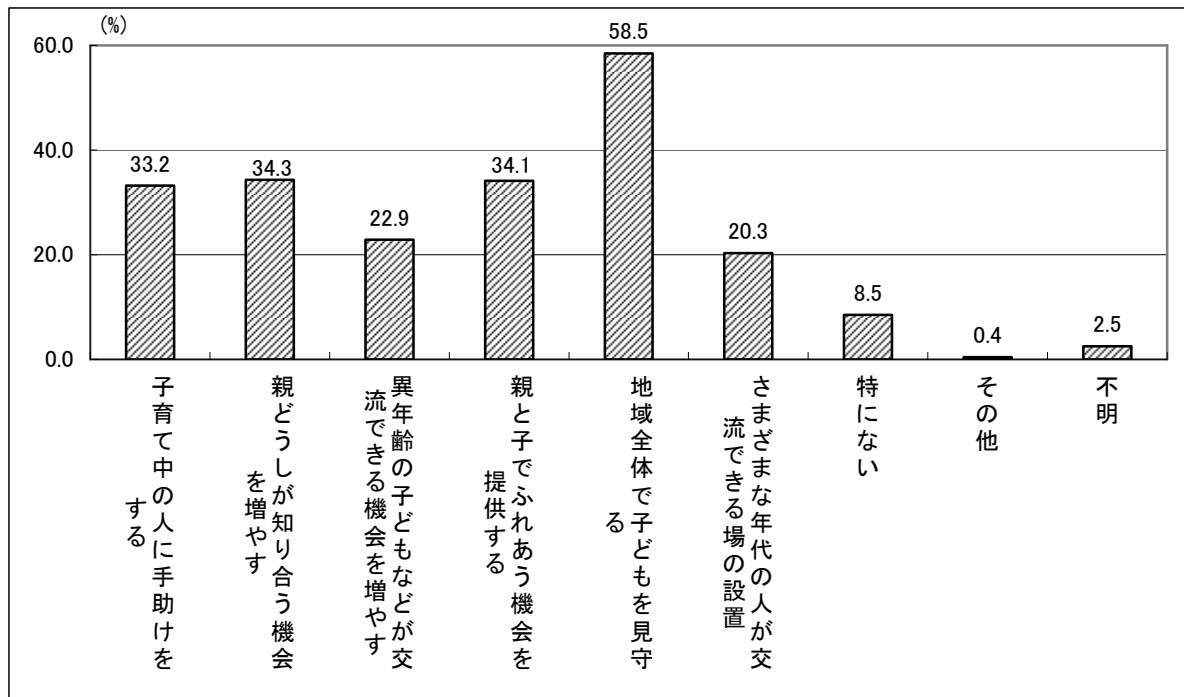
図表 9 地域での子育て支援の状況変化について[N=1,254; 複数回答]



(3) 地域社会の支援として具体的に求めること

地域社会の支援として具体的に求めることについてきいたところ、「地域全体で子どもを見守る」が58.5%と最も高く、次いで「親どうしが知り合う機会を増やす」(34.3%)となっています。

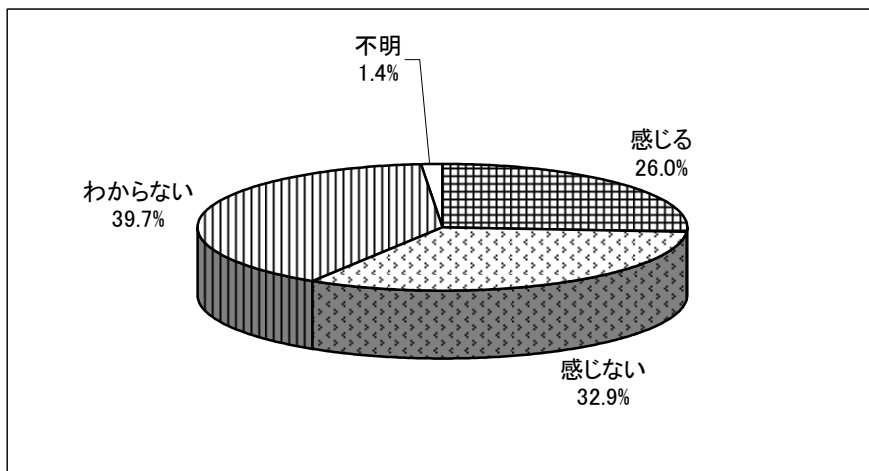
図表 10 地域社会の支援として具体的にしてほしいことについて[N=1,254; 複数回答]



(4) 子育てが地域の人に支えられていると感じるか

子育てが地域の人に支えられていると感じるかきいたところ、「感じる」が26.0%、「感じない」が32.9%となっています。

図表 11 子育てが地域の人に支えられていると感じるか[N=1,254]



(5) 今後、子育ての経験を活かし、ボランティアとして支援することについて

今後、子育ての経験を活かし、ボランティアとして支援することについてきいたところ、「時間に余裕があればしてもよい」が54.0%となっています。

図表 12 今後、子育ての経験を活かし、ボランティアとして支援することについて[N=1,254]

